

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査結果のお知らせ

朝晩とすっかり肌寒くなり秋も深まりつつある今日この頃です。日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、5月27日に行われました全国学力・学習状況調査（6年生対象）の結果が出ましたのでお知らせいたします。

また、横浜市教育委員会のホームページに「令和3年度 全国学力・学習状況調査」（横浜市の結果）が記載されておりますので、ぜひご覧ください。

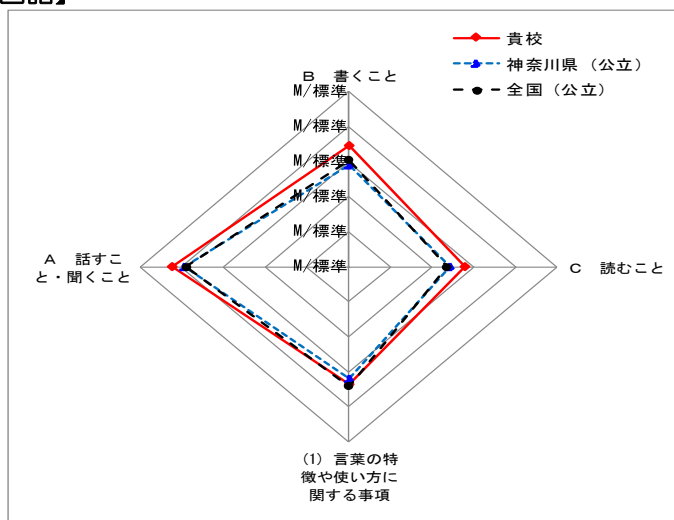
## 《教科の調査結果》

国語、算数の2教科が調査されました。下記の表は「平均正答率（％）」で表しています。

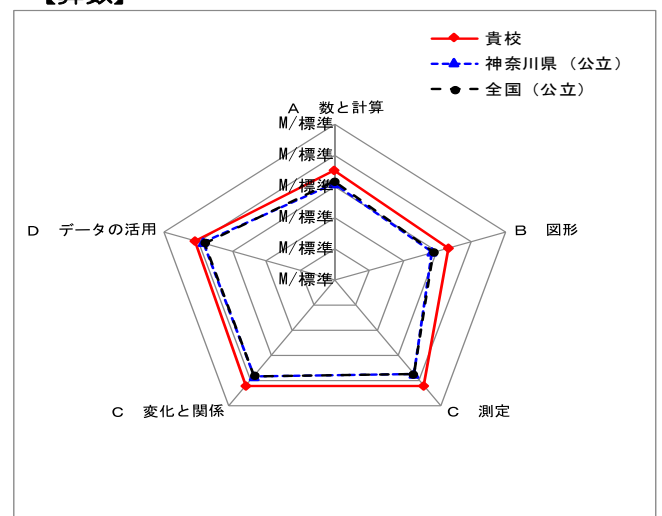
	国語	算数
折本小学校	69	77
横浜市	65	72
神奈川県（公立）	63	70
全国	64.7	70.2

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>

## 【国語】



## 【算数】



調査結果において本校は、全国や横浜市の平均を上回っています。各教科の項目を分析すると、

## ◎国語

- 「思考力、判断力、表現力等」（話すこと、書くこと、読むこと）に関して平均を上回っています。

話すこと・聞くこと・・・折本小学校84.4（全国77.8）

書くこと・・・折本小学校69.0（全国60.7）

読むこと・・・折本小学校55.5（全国47.2）

特に、目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約したり、漢字を文の中で正しく使ったりする力が付いています。

- 「知識及び技能」の一部の項目では、平均をやや下回っています。

言葉の特徴や使い方に關する事項・・・折本小学校67.3（全国68.3）

語句の使い方を理解し、話や文章の中で使っていく力を高めていく必要があります。

◎算数

- ・「数量や図形についての知識・技能」「数量や図形についての思考・判断・表現力」等すべての観点で全国平均を上回っています。特に、棒グラフから数量や各項目の関係を読み取ったり、速さが一定であることをもとに、道のりと時間の関係について考察したりする力が付いています。日頃から、問題の意味を捉え、課題に対して自分なりの考えをもち、表現する力や全体で共有しています。一方で、複数の図形を組み合わせた図形の面積の求め方を表現する力がやや低いです。図形を構成する要素などに着目し、図形をさまざまな角度で見ることで、その求め方について思考を整理しながら説明できる力を付けていきます。

《生活習慣・学習習慣に関する調査結果》

◎質問から主な項目についての結果をお知らせします。

小学校「回答率(%)」・・・あてはまる、どちらかといえばあてはまる

	質問項目				
	将来の夢や目標をもっていますか	自分には、よいところがあると思いますか	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	自分の思っていることをきちんと言葉で表現していますか
折本小学校	81.5	68.9	70.5	95.8	70.5
全国	80.3	76.9	70.9	96.8	70.3

- ・いじめを許さない規範意識が育っています。学校では引き続き、道徳や学級活動の中で人を思いやる気持ちを育て、自他の考えを尊重できるような指導をおこなっていきます。また、各教科の中でも自分の考えを適切な言葉で表現していくことで、友達の多様な考え方に気付き認めていけるよう支援します。
- ・最高学年として委員会や実行委員などリーダーとしての役割を担う中で、子どもたちのやる気や意欲を促し、試行錯誤しながら様々なことに取り組んでいけるよう努めていきます。

	質問項目					
	国語の勉強は好きですか	国語の授業の内容はよく分かりますか	算数の勉強は好きですか	算数の授業の内容はよく分かりますか	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。
折本小学校	57.9	82.3	65.6	80.7	81.5	74.1
全国	58.4	84.2	67.8	84.6	73.0	62.7

- ・「国語や算数の勉強は好き」と答えた児童は全国より少ないですが、授業の内容は8割の子どもが理解していることが分かります。「国語や算数の勉強は大切だと思いますか」という項目では全国平均より高い割合を示しています。勉強することを大切だと考え授業に真剣に取り組む、理解していることから、国語や算数の学習への興味を高め、さらに子どもたちが学習に意欲的に取り組むことができる授業改善が必要だと考えられます。
- ・総合的な学習の時間では、関心意欲をもって取り組む児童の割合が高い数値を示しています。児童が課題を見つけ、自ら情報収集や解決に向けての活動を支援していきます。また、児童が地域の方と触れ合いながら学ぶことを通して、学習が深まっている様子が見られます。
- ・本校では子ども実行委員を中心として、児童が主体的に学校行事や健康安全に関わる活動に参加しています。学級での話し合い活動も活発で、児童の思いが児童会活動に反映しやすい様子が伺えます。

	質問項目					
	生活習慣			学習習慣		
学習の基盤となる活動・習慣	朝食を毎日食べていますか	毎日、同じくらいの時間に寝ていますか	毎日、同じくらいの時間に起きていますか	家で計画を立てて勉強をしていますか	新型コロナウイルスの感染症の拡大で休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	新型コロナウイルスの感染拡大で休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか
折本小学校	95.8	86.6	90.7	68.9	67.3	62.2
全国	94.9	80.0	90.4	74.0	64.6	63.1

・朝食を食べたり、就寝・起床時刻が決まっていたりと、生活習慣が身に付いている児童の割合が高いことが分かります。しかし、計画的に時間を決めて学習する割合が全国よりも低い傾向が見られます。

計画的な学習や予習・復習の仕方を子どもたちに伝え、取り組んでいくことが大切だと考えます。

・新型コロナウイルス感染症による休校や分散登校で、子どもたちの生活習慣や学習に影響が出ている様子も見られます。学校では、日々の様子に気遣い、子どもたちが安心して学べる学習環境を整え、気持ちに寄り添った支援をしていきます。